

事前申込

どろ泥んこ ほハス掘り体験

10月13日(土)、14日(日)
両日14:00~16:00

泥の中からオオガハスのレンコンを掘り出そう!
切れずにどこまで長く掘れるかな?
※レンコンはお持ち帰りいただけません。

対象 4才以上
(小学2年生以下は保護者の申込も必要)
定員 各日30名(抽選) / 参加費 無料
申込締切 10月2日(火) 必着

桑袋ビオトープ公園

ニュースレター



10
2018

事前申込の申込方法

桑袋ビオトープ公園あやせ川清流館内の窓口で直接お申込みいただけます。もしくは、往復ハガキまたはFAXに参加希望者全員の住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話・FAX番号、及び「(イベント名)参加希望」を明記の上、当公園へお送りください。電話でのお申込みはできません。
※「泥んこハス掘り体験」のみ希望日(第2希望まで)の記入をお願いします。

事前申込

家族で探そう! ダンゴムシ 〜ちびっこ自然体験〜

10月21日(日) 10:30~11:30

自然解説員と一緒に、家族でダンゴムシを探してふれあおう。

対象 就学前の子どもとその保護者 / 参加費 無料
定員 20名(抽選) / 申込締切 10月9日(火) 必着

参加者限定

保護者の方向け! ダンゴムシの「生き物ものしりシート」をプレゼント!
家に帰った後も、これを読めばダンゴムシの生態が、まるわかり!

当日申込

ドロの中の生き物すくい 10月7日(日)

園内の水路の水底にある泥をすくい、
中にある生き物を探して観察しよう。

時間 14:00~15:00

(受付は、9:00~あやせ川清流館にて参加証を配布)

対象 どなたでも(就学前の子どもは保護者の参加も必要)
定員 20名(先着順) / 参加費 無料



4コマ劇場

あき秋は、虫の鳴く声がきれいだなあ



10月1日(月)は、区民の日の為、開園しております。

冬鳥だけと秋に来る？

桑袋ビオトープ公園では、毎年冬鳥が見られます。冬鳥とは、日本よりも寒い地域（ロシアやシベリアなど）から日本に来て冬を過ごし、春になると帰る鳥のことです。冬鳥と聞くと、12月などの冬にやって来るイメージがありますが、実は10月頃から来ているのです。



冬鳥を観察しよう！

10月には、例年コガモやヒドリガモなどの冬鳥を、園内のうき島池やハス田などの水辺で見ることができます。桑袋ビオトープ公園は、水辺や林、草地などの色々な環境があるため、それぞれを好む冬鳥を見ることができます。今年はどんな冬鳥がやって来てくれるのか、楽しみです。



桑袋ビオトープ公園に来た時は、秋から冬にしか見ることができない鳥達を、是非観察してください。※あやせ川清流館では、双眼鏡を無料で貸し出しています。

【解説員 宝槻】

申込不要

自然のあそび屋台

- ①「秋の生き物探し」
 - ②「秋の色探し」
- の2つのプログラムから、好きなものに挑戦しよう。

※雨天の場合、①は「エノコログサレース」に、②は「土の生き物観察」に変更になります。

時間 14:00~14:30 / 参加費 無料
対象 どなたでも（就学前の子どもは保護者の参加も必要）
場所 うき島池デッキ横集合
※雨天の場合、あやせ川清流館で行います。

10月1日(月)
8日(月)祝
28日(日)



ボランティア日記

7月29日(日)

自然のあそび屋台

うき島池の魚やスジエビなどの生き物が入ったタッチプールに手を入れ、夢中になって触っている子ども達。木につり下げられた輪の中に、セイトカアワダチソウで作った槍を一生懸命投げる子ども達。今日の自然のあそび屋台は、夏空にぴったりのプログラムでした。プログラムを楽しむ子ども達を見ると、いつしか自分達が少年だった時のことを、しみじみと懐かしく思い出しました。



【野あそびボランティア 萩原】

ご利用案内

交通案内

開園時間

2月~10月
9:00~17:00

11月~1月
9:00~16:30

休園日

月曜日
(祝日の場合、直後の平日)

年末年始
(12月28日~翌1月4日)

入園料 無料

駐車場 無料(11台)

お問い合わせ先

桑袋ビオトープ公園(あやせ川清流館)
〒121-0061 足立区花畑8-2-2

TEL: 03-3884-1021
FAX: 03-3884-1041
HP: <http://ces-net.jp/biotop/>
E-mail: bio-park@ces-net.jp



※ご利用には通信料がかかります。
※機種によってはご覧いただけません。

